

# 沖縄県PDの現況報告

## ～2011年12月末時点～

# アンケート協力施設

- たいようのクリニック
- ちばなクリニック
- 同仁病院
- 大浜第一病院
- 豆の木クリニック
- 県立中部病院
- 豊見城中央病院
- 琉球大学医学部附属病院
- 西崎病院
- 徳山クリニック
- よしクリニック
- まつおTCクリニック
- 県立北部病院

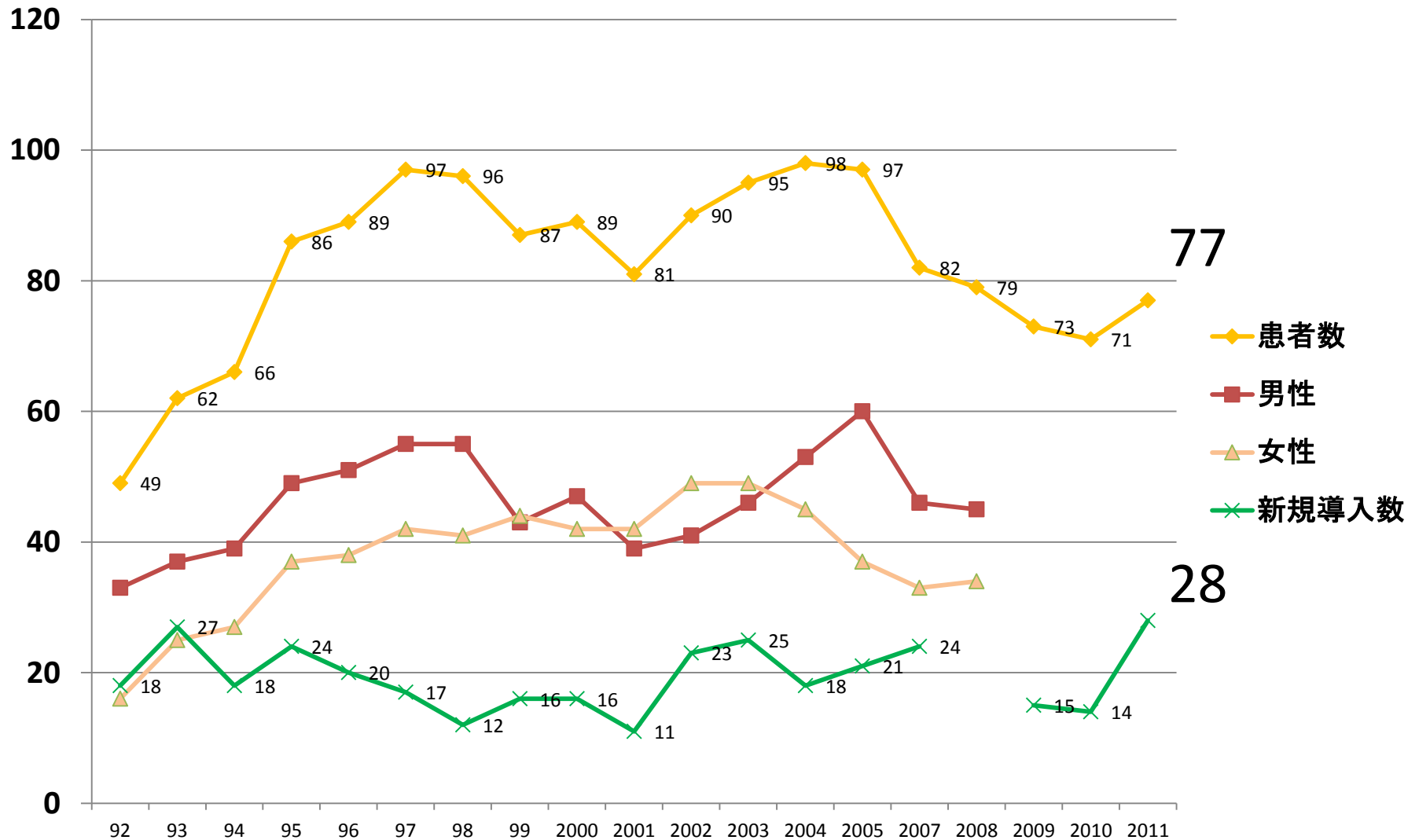
アンケートに ご協力くださり ありがとうございました。  
(順不同)



# 2011年12月末の現況

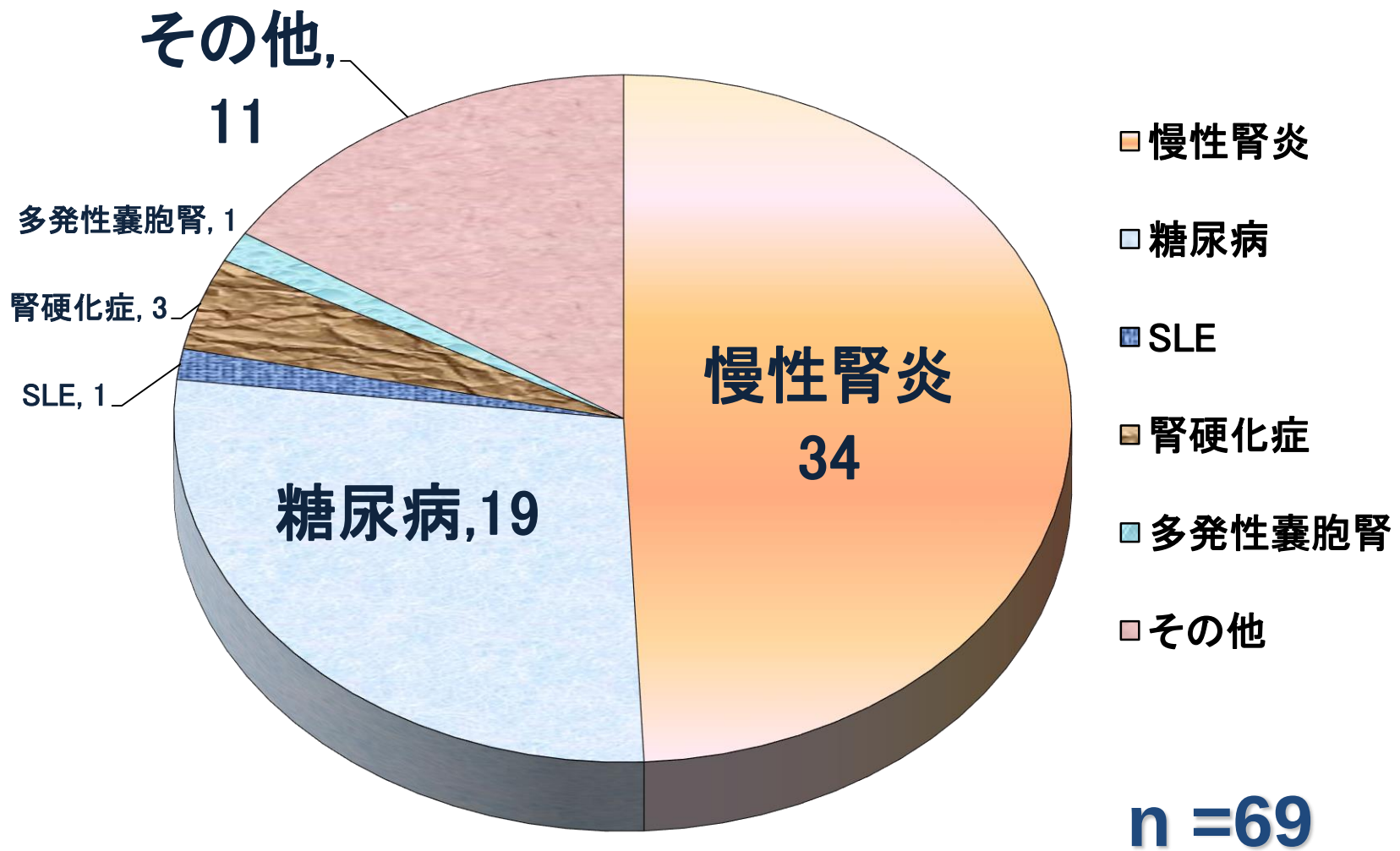
|              |   |               |
|--------------|---|---------------|
| 患者総数         | ： | 77人           |
| 新規導入数        | ： | 28人           |
| 中止数(死亡)      | ： | 16人(2人)       |
| 平均年齢(小児含まず*) | ： | 50.2才(54.9才*) |
| 平均PD継続期間     | ： | 3年6ヶ月         |
| 最長PD継続期間     | ： | 15年7ヶ月        |
| CAPD管理施設数    | ： | 16施設          |

# 患者総数の推移



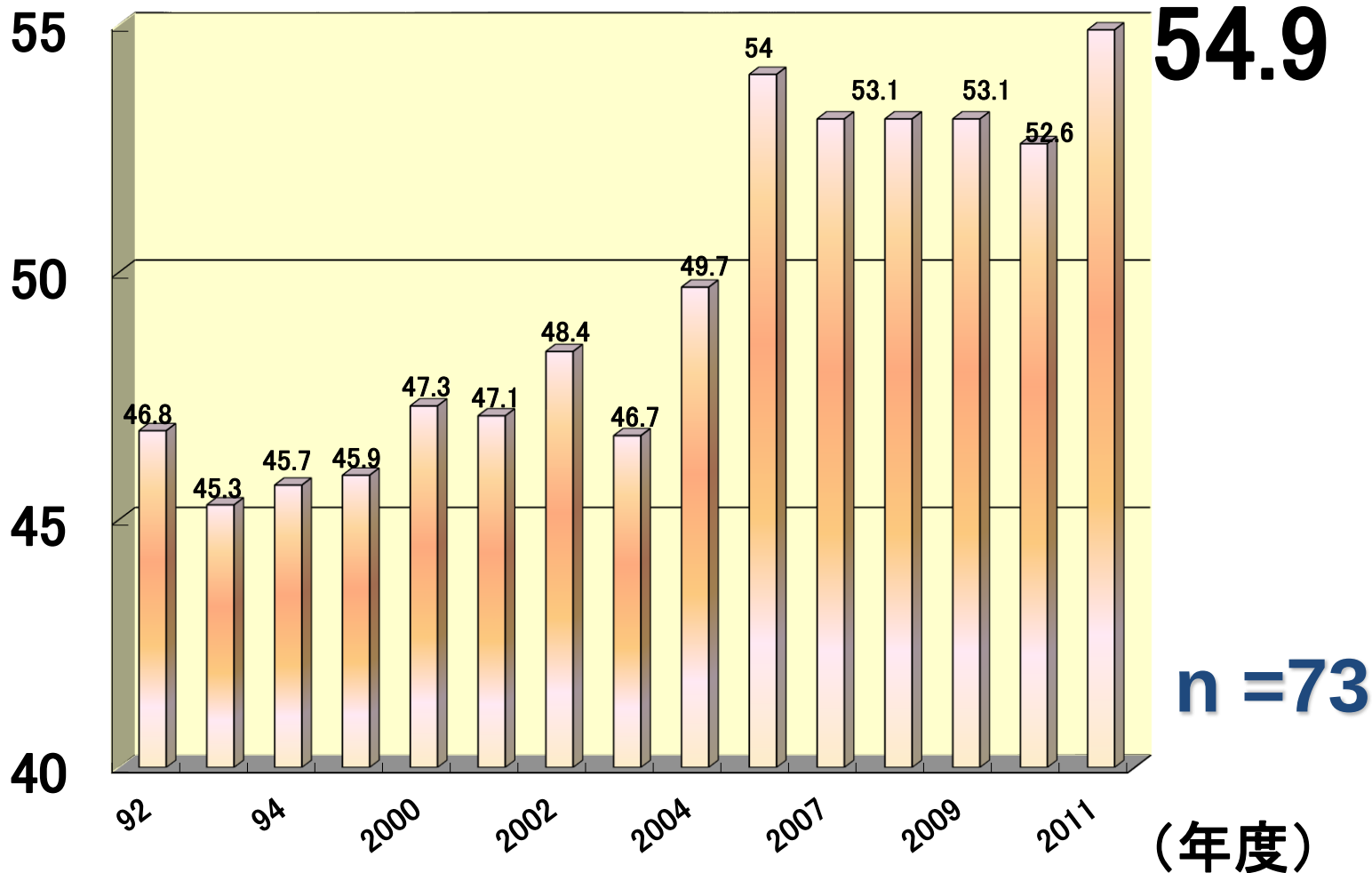


# 原疾患

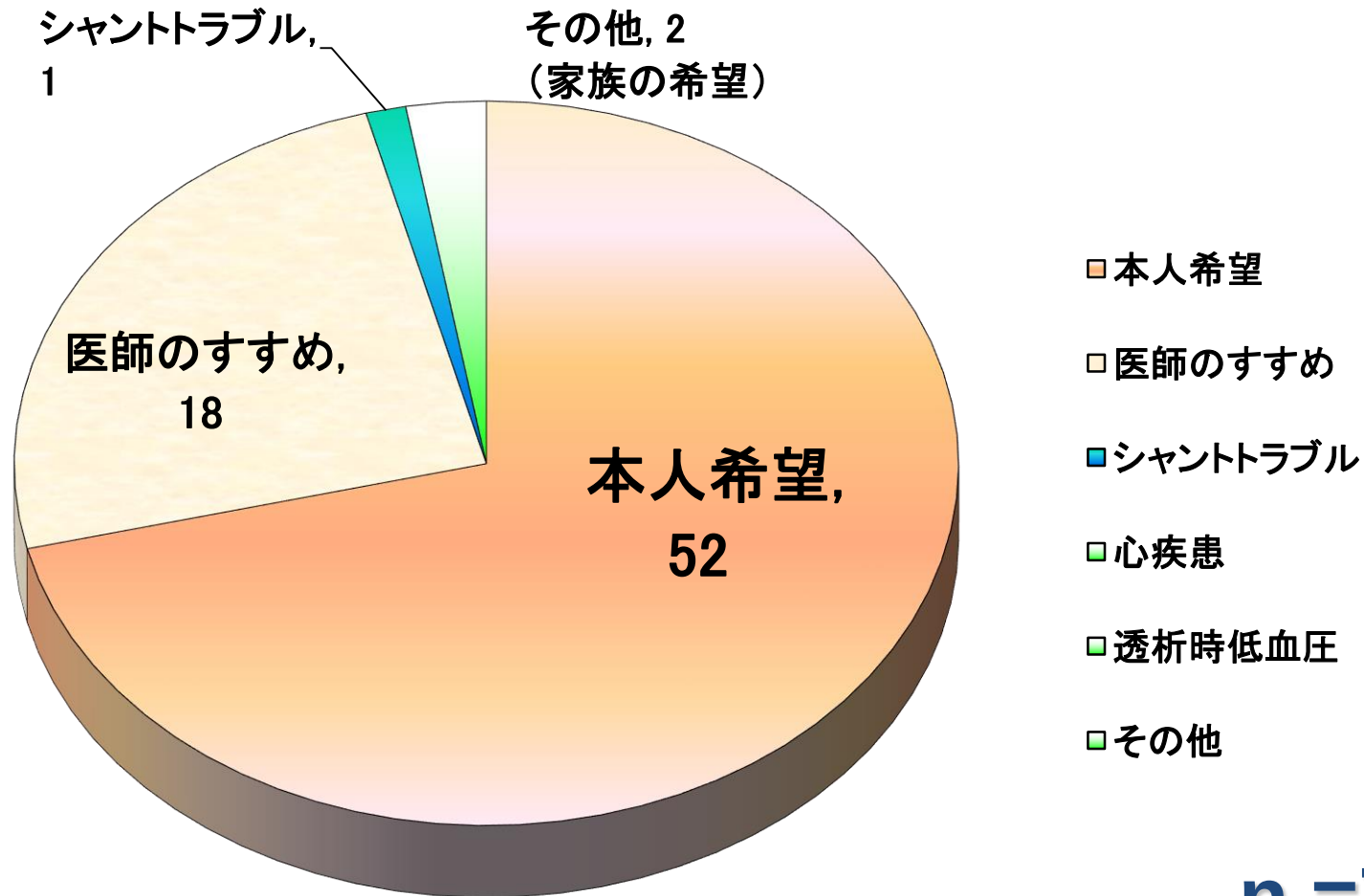


# 平均年齢の推移(小児除く)

(年齢) 55



# 導入理由(複数回答可)



n = 73

# 血液透析歴の有無と期間

## 血液透析歴

|    |     |
|----|-----|
| あり | 19人 |
| なし | 54人 |

**n = 73**

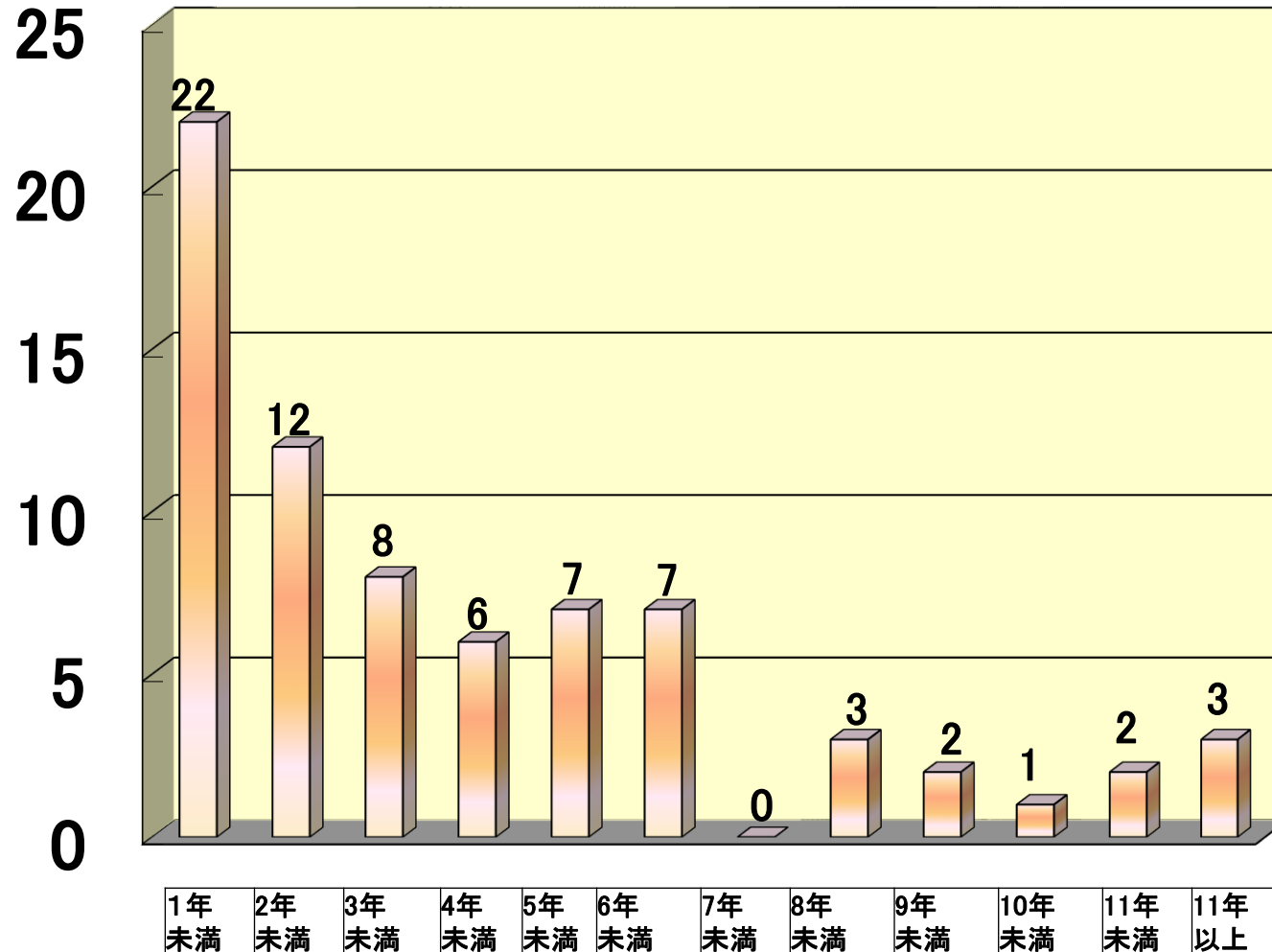
### 平均血液透析期間 1年7ヶ月 (1ヶ月～10年)

|         |            |
|---------|------------|
| 0ヶ月～6ヶ月 | 7人 (36.8%) |
| 6ヶ月～1年  | 3人 (15.8%) |
| 1年～2年   | 1人 (5.3%)  |
| 2年～5年   | 4人 (21.1%) |
| 5年以上    | 1人 (5.3%)  |
| 記載なし    | 3人 (15.8%) |

# PD継続期間

(人数)

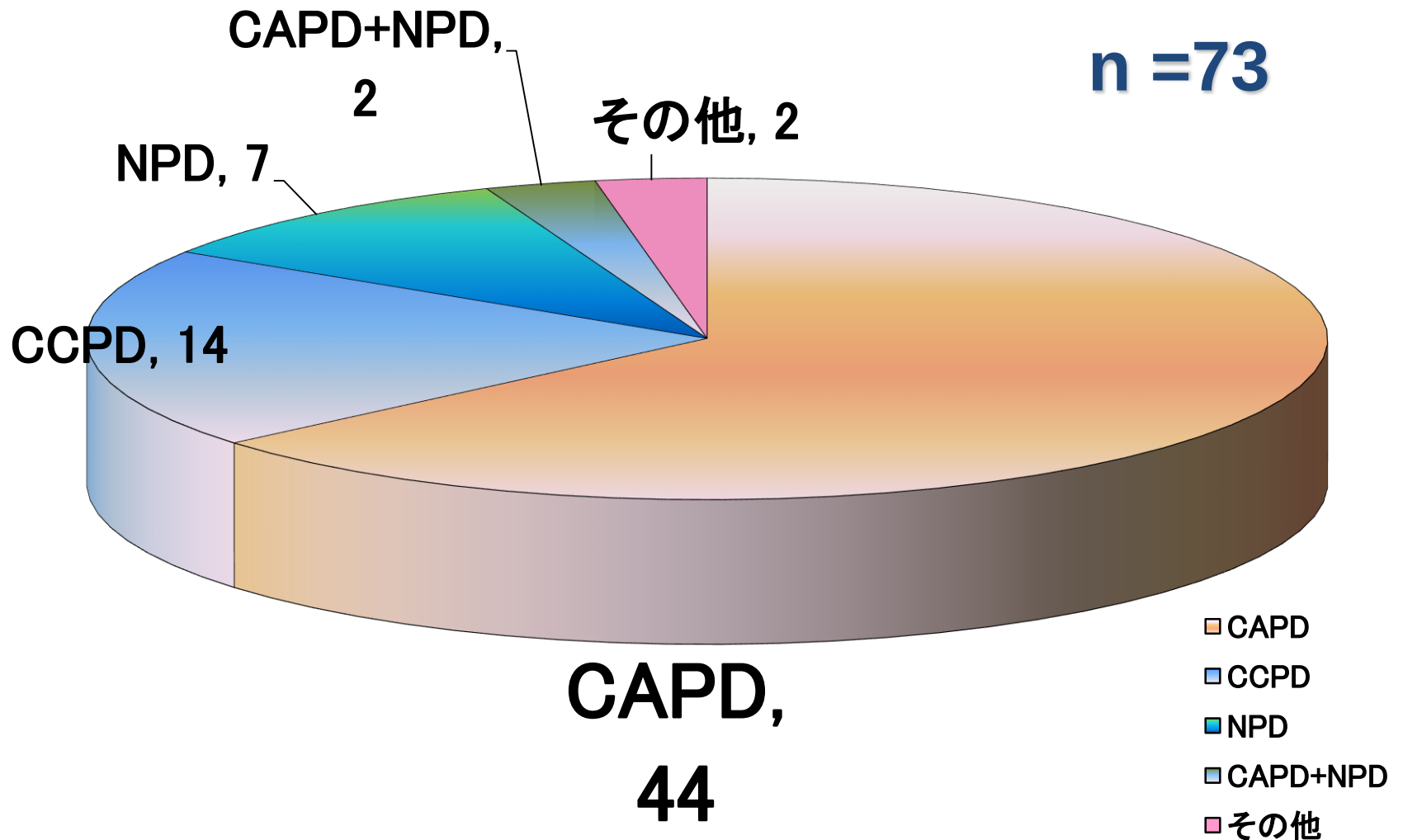
平均PD継続期間 3年5ヶ月 (1ヶ月～15年7ヶ月)



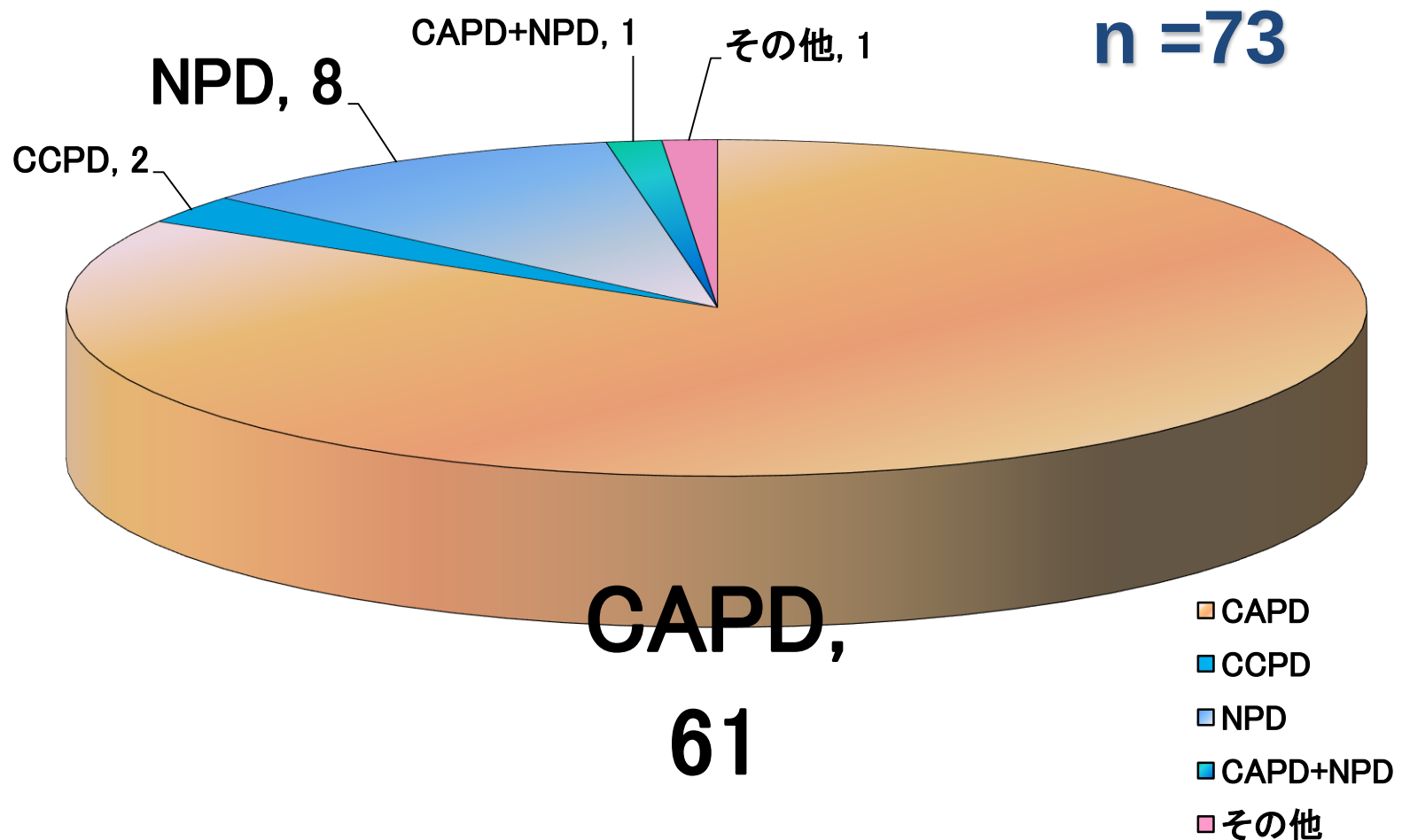
n = 73

(期間)

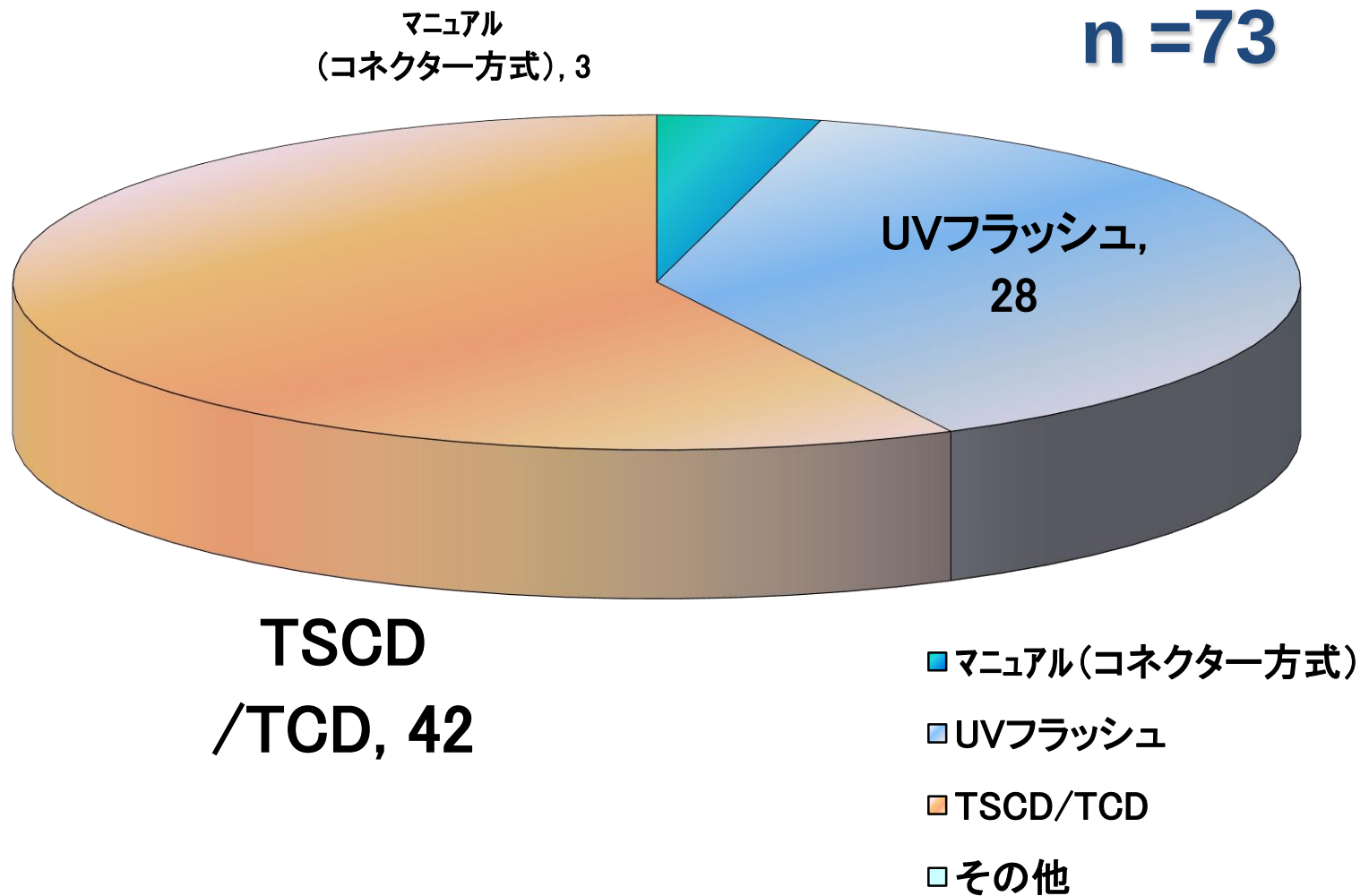
# 現在のPD治療方法



# 導入時のPD治療方法



# 接続システム





# 低Ca透析液使用の有無

はい      65人   (89%)

いいえ      8人   (11%)

**n = 73**

# エクストラニールの使用有無

はい      22人    (30.1%)

いいえ    51人    (69.9%)

**n =73**

# PD導入時SMAP法の実施有無

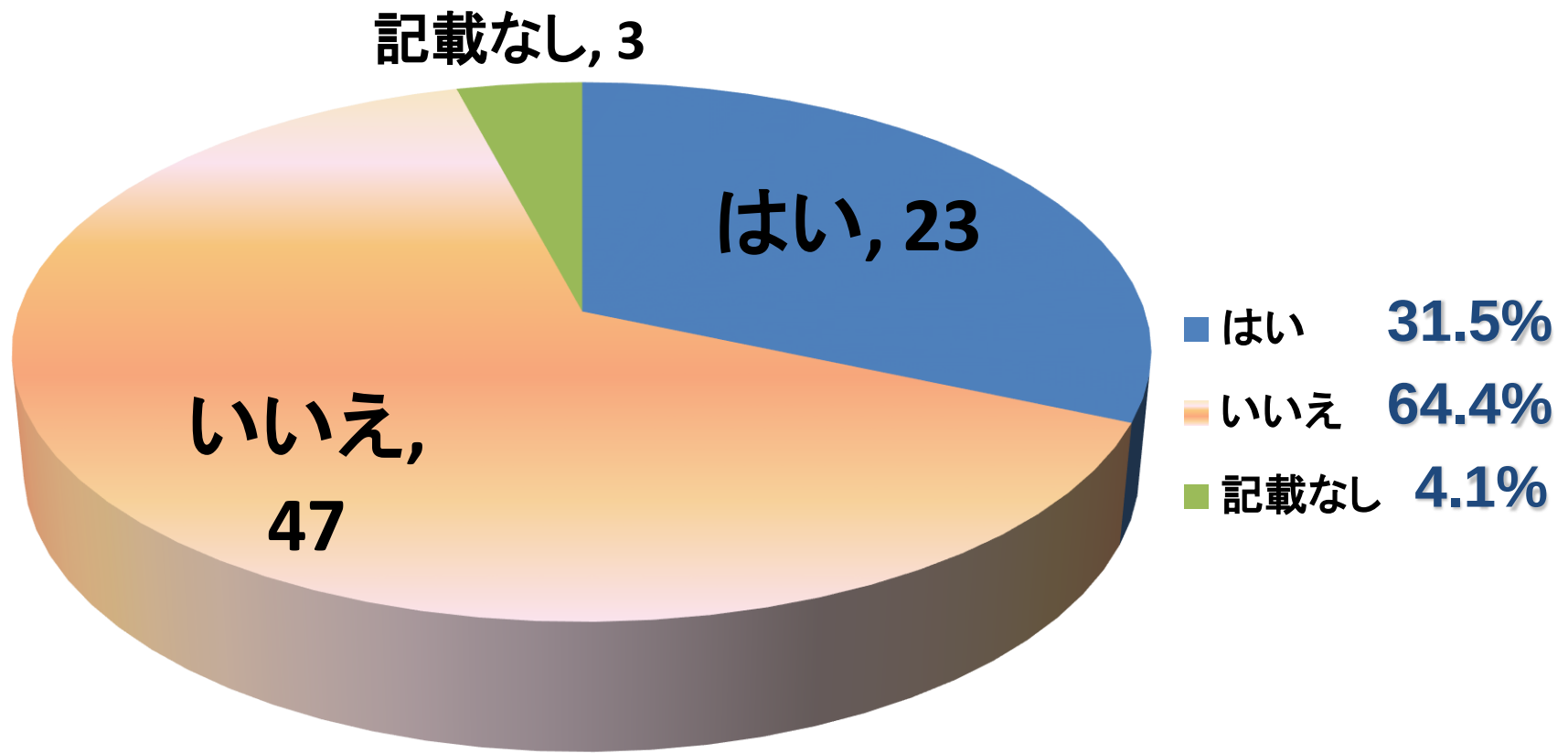
はい      14人      (19.2%)

いいえ    57人      (78.1%)

未記載    2人      (2.7%)

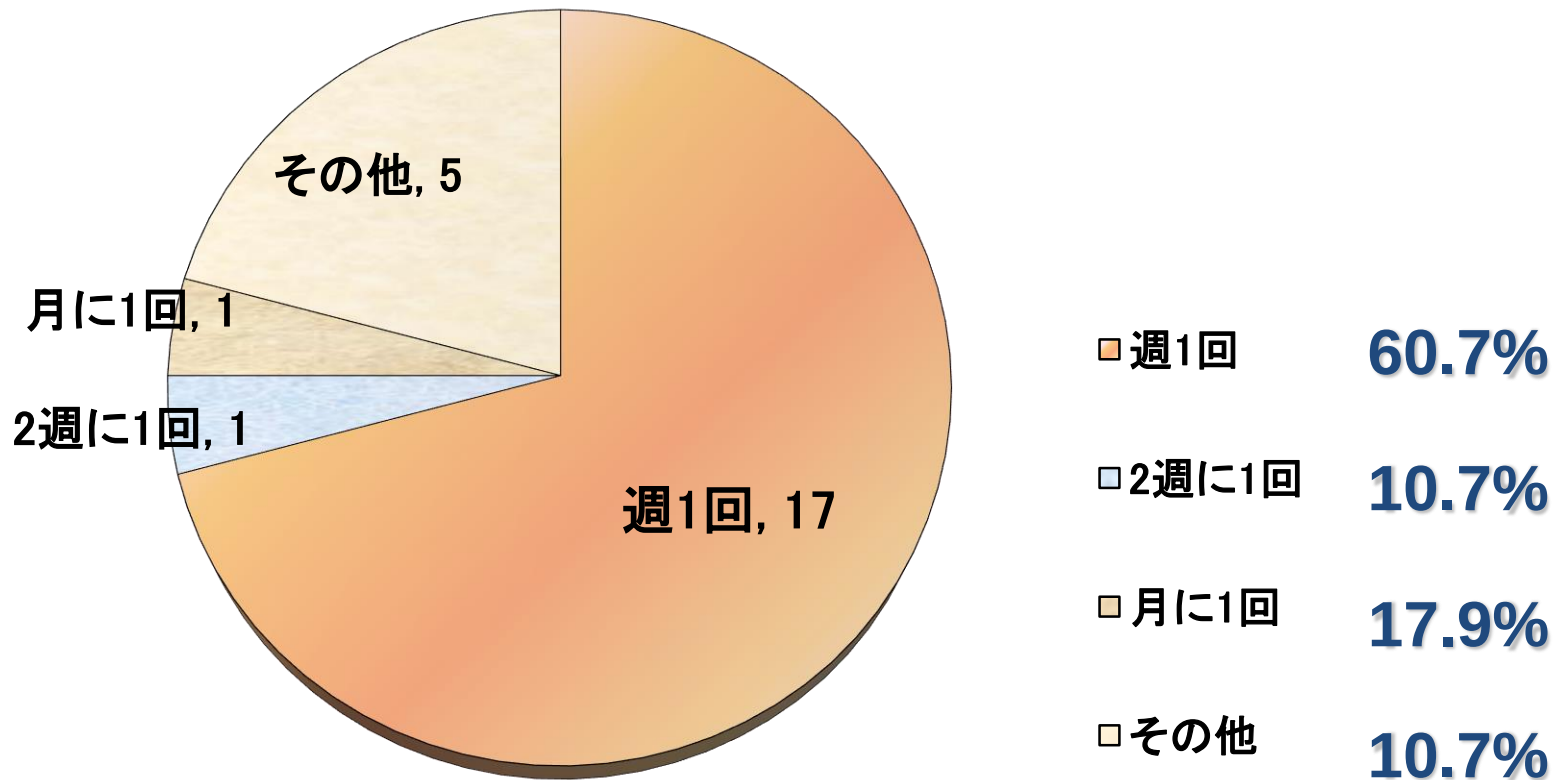
**n = 73**

# PD+HD併用療法の有無



**n = 73**

# HD併用の頻度



**n = 24**

# 腹膜休息の有無

あり          17人      (89.4%)

いいえ       2人       (10.6%)

n = 19

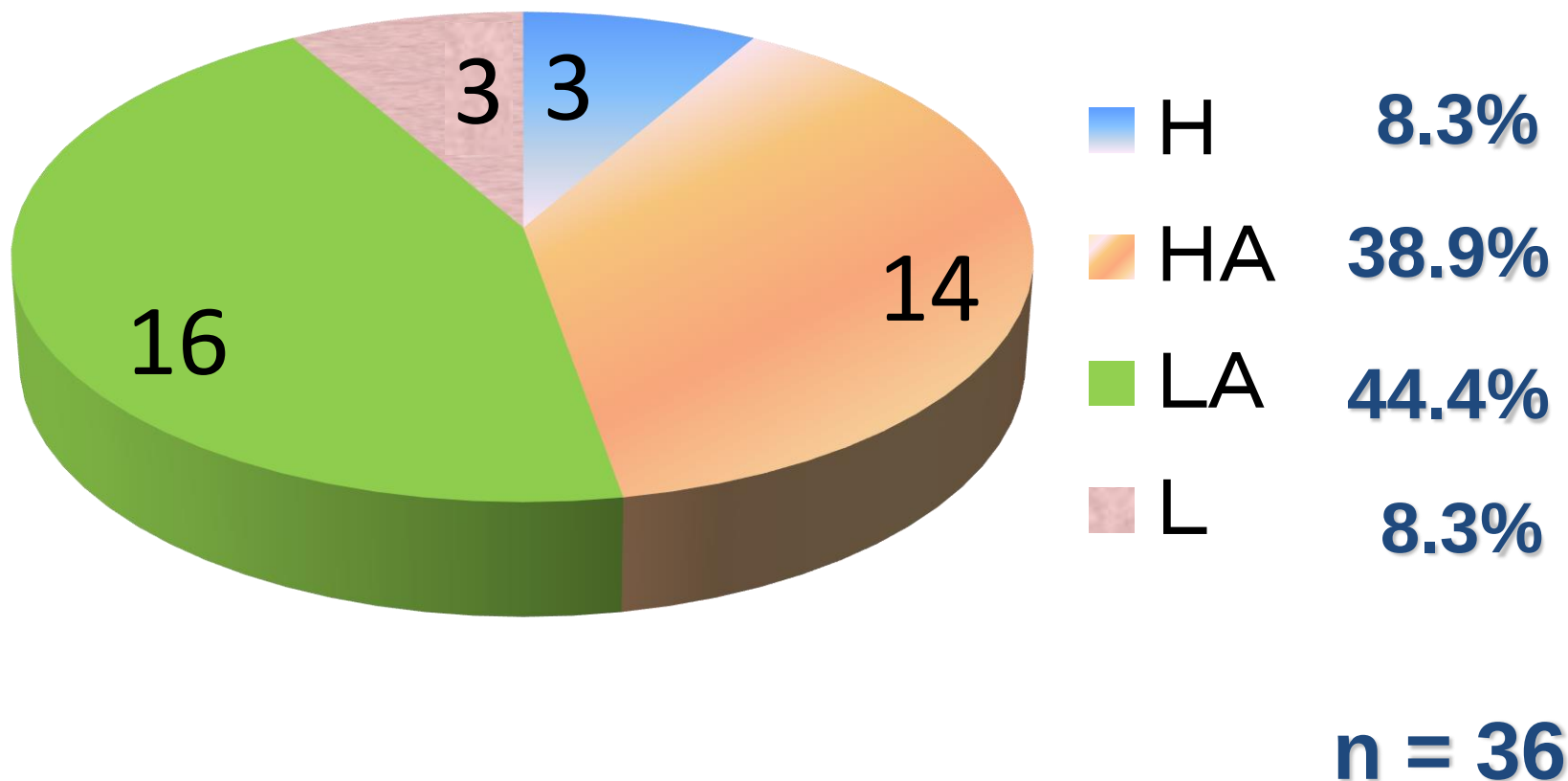
# 腹膜機能検査の実施有無

はい      36人      (49.3%)

いいえ    37人      (50.7%)

**n = 73**

# 腹膜機能検査結果のカテゴリー





# 副甲状腺摘出術の有無(1年以内)

はい 0人 (0.0%)

いいえ 71人 (97.3%)

未記載 2人 (2.7%)

n = 73

# カテーテル関連手術の有無(1年以内)

あり 5人 (6.9%)

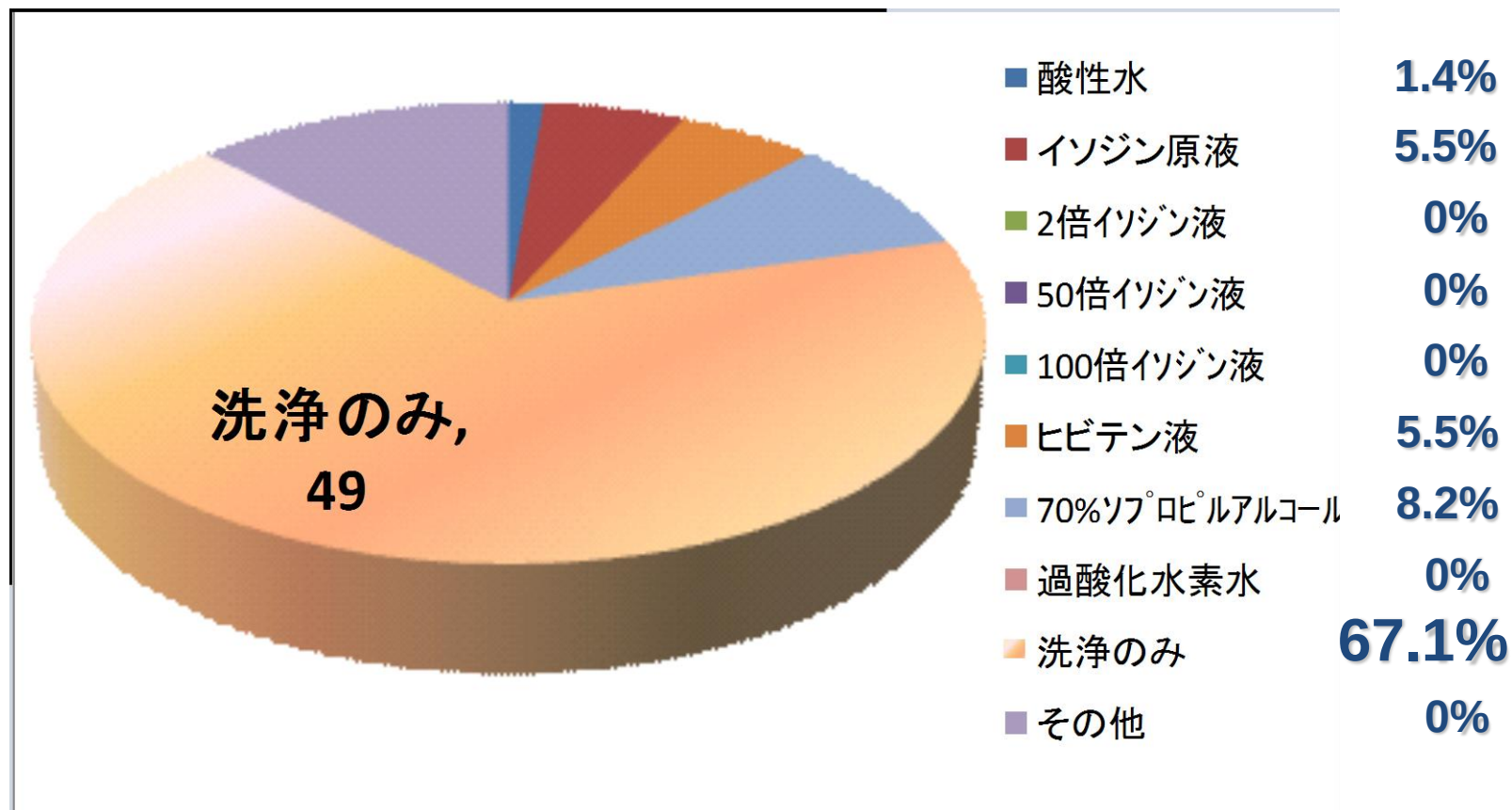
|            |    |
|------------|----|
| アンルーフィング   | 2人 |
| 部分置換+出口部変更 | 1人 |
| カテーテル入れ替え術 | 2人 |
| その他        | 0人 |

いいえ 66人 (90.4%)

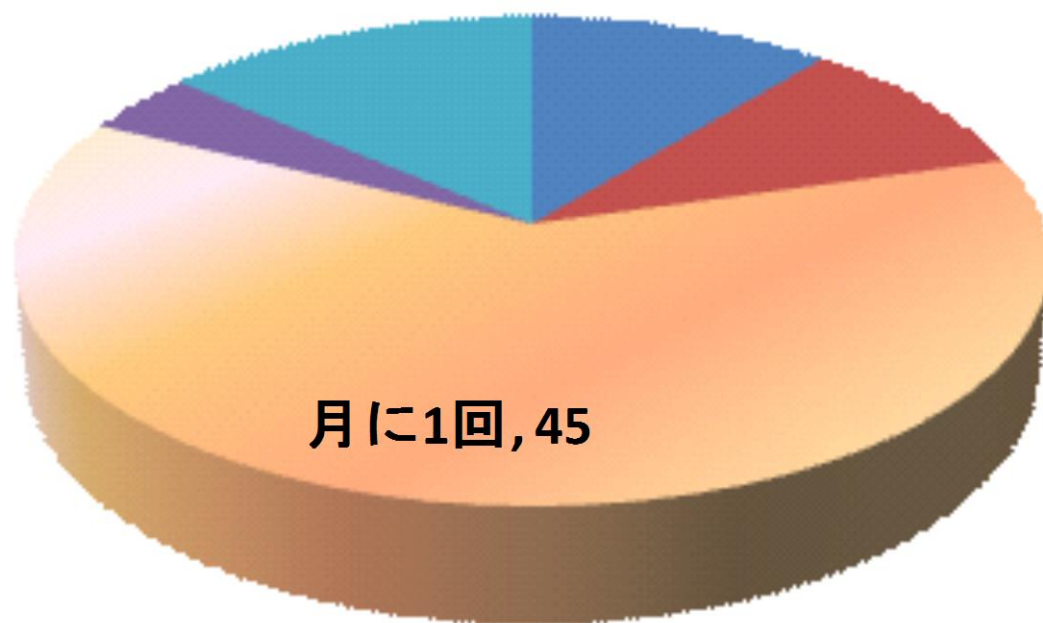
未記載 2人 (2.7%)

n = 73

# 出口部消毒の方法(複数回答可)



# 出口部観察の頻度



**n = 73**

# 検査データ

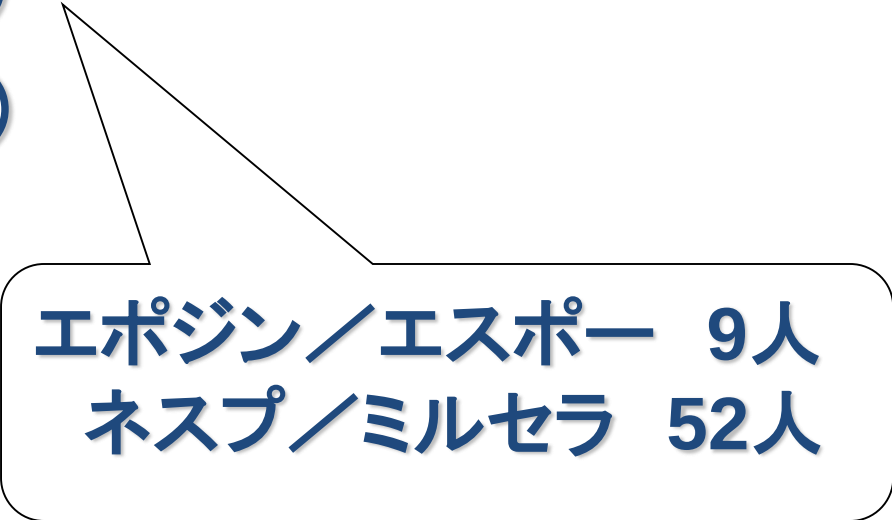
(mg / dl)

- BUN  $57.9 \pm 37.1$
- Cr  $10.1 \pm 8$
- Ca  $8.5 \pm 2.4$
- P  $5.5 \pm 2.8$
- TP  $6.1 \pm 1.3$
- Alb  $3.41 \pm 1$
- Hb  $10.9 \pm 3.4$
- Hct  $32.7 \pm 10.1$
- $\beta 2$ -MG  $31.3 \pm 17.7$
- I-PTH  $243.7 \pm 387.3^*$
- CTR  $49.8 \pm 11.9$  (%)

# ESA製剤の使用有無

|    |             |
|----|-------------|
| あり | 61人 (83.6%) |
| なし | 12人 (16.4%) |

n = 73



エポジン／エスポー 9人  
ネスプ／ミルセラ 52人

# 血圧と降圧剤の使用有無

はい 59人(81%)

収縮期血圧(mmHg)

136.6 ± 45.8

いいえ 9人(12.3%)

拡張期血圧(mmHg)

75.2 ± 30.8\*

未記載 5人 (6.9%)

n = 73

n = 70

# PD導入後の合併症の有無

## 脳血管障害

|     |     |
|-----|-----|
| あり  | 2人  |
| なし  | 69人 |
| 未記載 | 2人  |

## 虚血性心疾患

|     |     |
|-----|-----|
| あり  | 2人  |
| なし  | 69人 |
| 未記載 | 2人  |

## 重症感染症

|     |     |
|-----|-----|
| あり  | 0人  |
| なし  | 71人 |
| 未記載 | 2人  |

## 悪性新生物

|     |     |
|-----|-----|
| あり  | 0人  |
| なし  | 71人 |
| 未記載 | 2人  |



# PD中止理由

- 溶質除去不足 4人
- 生体腎移植 3人 (12.5%)
- 腹膜炎 2人 (33.3%)
- PD歴 1人 (12.5%)
- 死亡 4人
  - ①老衰
  - ②左被殻出血
  - ③閉塞性動脈硬化症、左下腿壊疽
  - ④ミトコンドリア異常症による脳卒中発作

# 腹膜炎の有無

はい      6人      (8.2%)

いいえ    63人    (86.3%)

未記載    4人    (5.5%)

**n =73**

# 腹膜炎の起因菌

## 起因菌

- Streptococcus・salivarius 2人\*
- ブドウ球菌 1人
- 緑膿菌 1人
- Enterohuacter 1人
- 不明 2人\*

- ブドウ球菌 ⇒ PD中止
- 緑膿菌 ⇒ カテーテル抜去後、入替施行有

# アンケート協力施設

たいようのクリニック

県立北部病院

県立中部病院

川根内科外科

県立八重山病院

池村内科医院

県立南部医療センター

こども医療センター

みやさと内科クリニック

まつおTCクリニック

琉球大学医学部付属病院

徳山クリニック

豆の木クリニック

吉クリニック

同仁病院

大浜第一病院

豊見城中央病院

御協力大変有り難うございました。

# 第19回沖縄県PD研究会 学術講演会

—開催のご案内—



五学会認定「透析療法指導看護師」受験・更新のポイント対象(地方会:2ポイント)として承認されております

謹啓 時下ますますご清祥の事と拝察いたします。ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上、透析療法に携わる、もしくはこれから携わる先生方、コ・メディカルの皆様にもご参加賜りますよう よろしく願い申し上げます。 謹白

日時:2011年12月3日(土) 18:15~20:30 場所:沖縄県医師会館 3Fホール  
沖縄県島尻郡南風原町字新川1218-10 TEL 098-963-8930

《18:15~18:30 各メーカーからの話題提供 各5分》

オープニング・リマークス

沖縄県立北部病院 内科医長 下地 國浩 先生

◆一般演題◆ 18:40~19:00

『透析療法選択外来の充実に向けて』

~PD患者さんの声を活かしたマニュアル作成~

座長:おもと会 大浜第一病院

透析センター長 上地 正人 先生

演者: 沖縄県立北部病院

5階東病棟 濱川 直美 先生

◆特別講演◆ 19:00~20:30

『腹膜透析の限界と展望』

-PDとHD併用療法の有用性-

座長: 沖縄県立北部病院 内科

医長 下地 國浩 先生

演者: あかね会 土谷総合病院

副院長 川西 秀樹 先生

クロージング・リマークス

沖縄県立北部病院 内科部長 金城 一志 先生

《 ※参加費は一人500円となります。当日は軽食をご用意いたしております 》

【共催】 株式会社ジェイエムエス/バクスター株式会社/テルモ株式会社

【後援】 中外製薬株式会社/協和発酵キリン株式会社

# アンケート項目

該当する□にチェック 及び( )に記述ください。

先生もしくはコ・メディカルの方 どちらでも結構です。 貴施設のご意見を賜れば幸いです。

- ① 貴施設にてPD(腹膜透析)を診療できる患者さんは何名ぐらいとお考えでしょうか？ 現在( )名  
☐ 5名以内      ☐ 5名～10名      ☐ 10名～20名      ☐ 20名～30名      ☐ 30名以上

- ② 今後、沖縄県でも腹膜透析が普及した方がよいかと思いませんか？  
☐ Yes      ☐ No      ☐ どちらともいえない

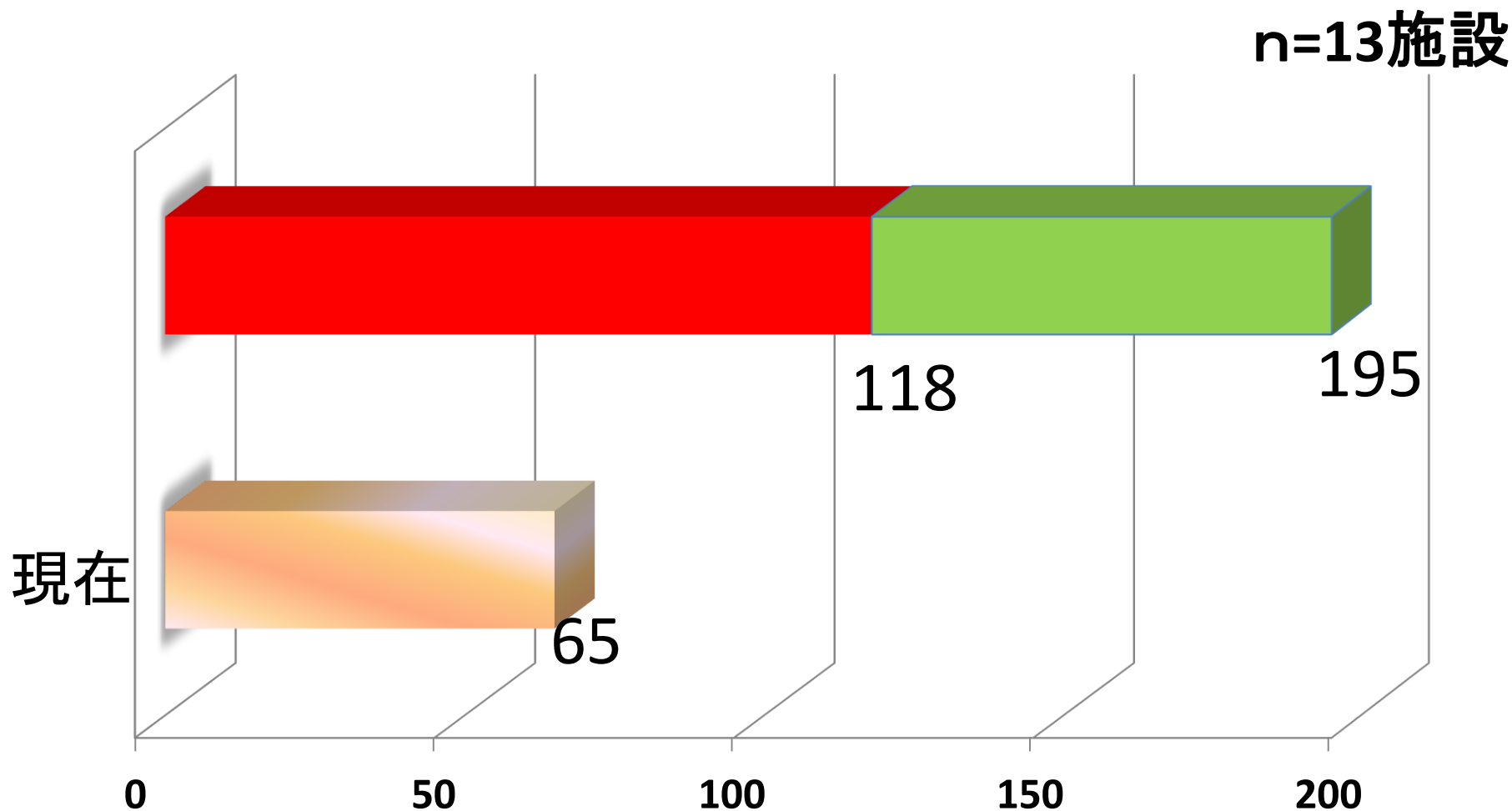
- ③ 今後、PDの連携が必要だと思いませんか？  
☐ Yes      ☐ No      ☐ どちらともいえない

- ④ 今後の腹膜透析医療について ご意見等ございましたら何なりとご記入ください。  
( )

当アンケートは沖縄県PD研究会 当日のフィードバックを目的としています。  
それ以外の目的には使用致しません。

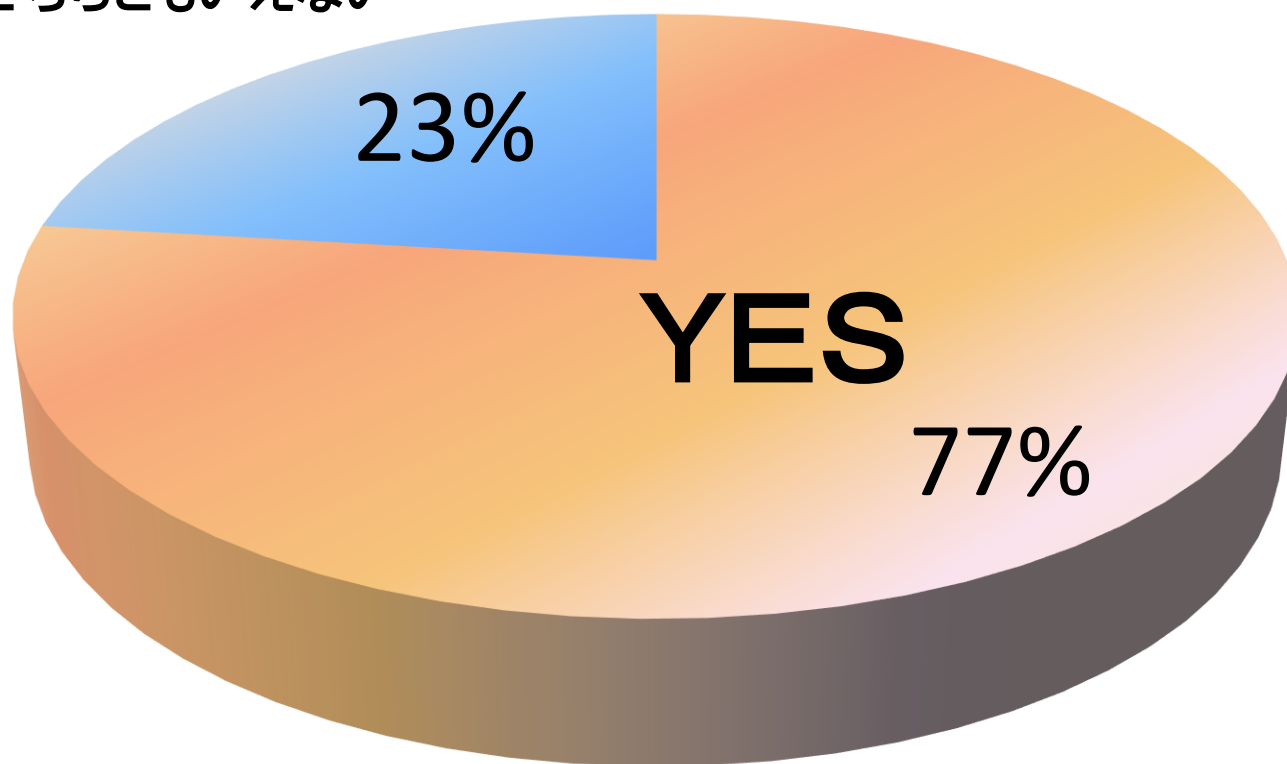
世話人当番幹事

貴施設にてPD（腹膜透析）を診療できる患者さんは  
何名ぐらいとお考えでしょうか？



今後、沖縄県でも腹膜透析が普及した方が  
よいかと思いますか？

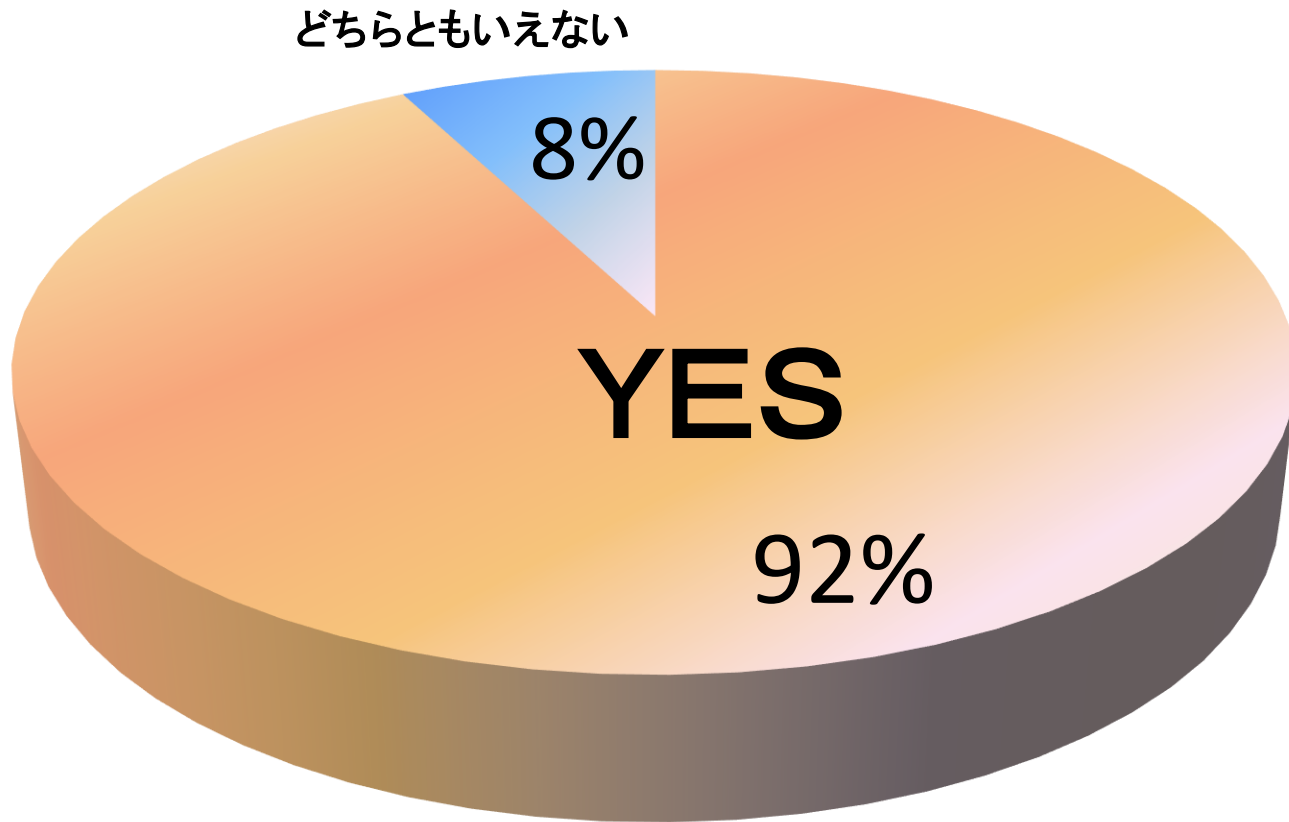
どちらともいえない



n=13施設



今後、PDの連携が必要だと思いますか？



n=13施設

# 今後の腹膜透析医療について

- PD療法に実際に接したことがないので基本を学びたい。
- TVなどのメディアを使い、広く情報が伝えられたら・・・と思っています。
- 一般開業医の先生方に広くPDを普及していただきたい。
- PD医療を行う施設が増え、より 患者さんが代替療法を自己決定できる環境作りが必要だと思う。

# まとめ

- 平成23年度の腹膜透析導入数は、昨年の2倍の28人と増加傾向
- HDとの併用療法は約30%であり、今後も増加する事が予想される。
- 腹膜炎の発生数が昨年の半数に減少。血液検査も概ね良好。
  - 看護師、医師の管理の賜物
- PD導入施設とクリニックの連携が必要。